意見公募（パブリックコメント）の実施結果について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 案件名 | | 幌別・常盤児童館の移転改築について（案） | |
| 意見の募集期間 | | 令和４年２月３日（木）から３月４日（金）まで | |
| 担当グループ | | 保健福祉部こども家庭グループ | |
| 意見の提出件数 | | ３件 | |
| 提出された意見の要旨と市の考え方 | | | |
| № | 意見の要旨 | | 市の考え方 |
| １ | 移転改築についての（案）、また（お知らせ）文書を含め、（P１～P５）の記載項目２の「経緯」、３の「新幌別児童館について」の（１）「コンセプト」、（２）「建築場所」、（３）「現施設」との比較、（４）「建物面積の内訳」、（５）「児童館と児童センターとの比較」に関して記載があります。その中で、理念を踏まえ、こどもの心身を育成し情操を目的に沿った「コンセプト」については５点にわたり記述されてます。更に、１月１４日・２８日の新聞（北海道新聞）にも児童館などに関しても記載されており、総括意見として表題の移転改築について（候補地Ａ）に賛同します。 | | ご賛同ありがとうございます。  今後につきましても、児童にとってより安全で安心な放課後の居場所となるよう、保護者、児童目線に立って、より利用しやすい児童館となるよう取り組んで参ります。 |
| ２ | 【１】児童館を新築することを前提としていますが、費用面では、室蘭市の場合、小学校の空き教室を利用した方法の場所もありました。空き教室を有効活用することも考えてはどうでしょうか。  入口も幌別小学校の「言葉の教室」のように出入り口を用いるのも方法ではないでしょうか。  児童数の増加が見込めないのであれば、暫定的に空き教室を利用し、児童数が増えると見込まれるのであれば新設でよくないでしょうか。 | | 現在、幌別小学校では、余裕教室は無いとの回答を教育委員会から得ております。また、今後においても、当面の間、幌別小学校では、余裕教室は無いとも確認しております。  　なお、現在、市内では登別小学校、若草小学校、幌別西小学校の学校内で放課後児童クラブを運営しております。  　市としましても、放課後児童の居場所は学校内及び学校敷地内を優先していることから、余裕教室が生じた場合、児童館ではありませんが、その教室を児童クラブとして有効活用が可能かを引き続き検討して参ります。 |
| ２ | 【２】施設を新築する場合の建設費用はどのくらいを考えているのでしょうか。  　登別市内の一般的な住宅の建設費用が１，１００万円から３，０００万円が相場です。  　今までの児童館の構造を見ると住宅のような構造だったりします。住宅施工の経験豊富な工務店に住宅建設の経験を活かす事も考えるべきではないでしょうか。 | | 児童館を新築する場合の建設費用は、設計費も含め鷲別児童館でおよそ１億５千万円であったことから、今回の幌別小学校に建設予定の児童館は、鷲別児童館より面積を広く取ることを想定しており、さらに資材も高騰しております。このため、具体的な金額等については、今後の基本設計や実施設計で示すことになると考えております。また、建設にあたっては、当該工事や入札参加に係る資格や実績等を有する事業者による一般競争入札を予定しております。 |
| 【３】地震対策や火災対策、停電対策、断水対策も含めての策定が必要ではないでしょうか。 | | 児童館は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準に基づいて運営することになります。  なお、今回の児童館については、より安全で安心な児童館を目指す旨、方針案に記載しており、必要な対策については、基本設計や実施設計の中で取り決めていくことになります。  未来あるこどもたちが使う施設ですので、安全・安心な施設となるよう事業の企画に努めてまいります。 |
| ３ | 【１】図書室について→本を選択するときには、児童のアンケートを取って選択させてください。  　遊具の件について→遊具を児童にアンケートを取って選択させてください。 | | 図書室やホール等に新たに設置する本や遊具については、幌別東小学校及び幌別小学校などに、今後、様々なご意見をお聞きすることを検討しておりますが、児童図書など児童に読んでほしい図書については、図書館とも連携していきたいと考えております。  　なお、本や遊具は、既存の物についても利用する予定です。 |
| 【２】保護者、地域との交流とありますが、具体的にどのようなことを考えていますか。 | | 市内唯一の児童センターである美園児童センターでは、地域の町内会と連携し、ミニオリンピックやもちつき、文化祭などの行事を地域の協力を得ながら実施しているところです。子どもたちにとって、地域とふれあい、異なる世代との交流を深めることはとても意義があることだと考えているので、新たな児童館においても同様に、地域との交流活動が可能となるよう、子育て支援の活動を行う団体や地域や町内会の方のご意見等もお聞きしながら、活動内容等について協議してまいりたいと考えております。 |
| ３ | 【３】子どもから具体的なアイデアを募集しましたか。子どもの意見を取り入れることはとても大切であり、子どもの能力を伸ばす、参加したと思う心を育てるのに一番影響力があり、将来登別市に協力したいと思うことに繋がると思います。 | | 方針（案）については、幌別東小学校及び幌別小学校の保護者及び児童には、方針（案）と案についての意見書を学校から配布してもらい、意見を求めたところです。  また、今後においても、基本的に、幌別東小学校及び幌別小学校などに、どのような遊具や本が良いかなど、様々なご意見をお聞きすることを検討しております |
| 【４】これから地球変動により、登別も災害が多くなると思いますが、災害避難用の建物になると考えていますか。 | | 新たに建設予定の児童館は、幌別小学校敷地内を活用しており、幌別小学校が避難所として設定されております。このため、新たな児童館を災害避難用の建物として設定することは想定しておりません。 |
| 【５】意見書に対して返答がないとのことですが、自分の提出したアイデアが採用されたり、参考になったかわからないことは、行政に参加する市民が育たないことになるのではないでしょうか。将来のためにも市民が行政とかかわることがこんないい結果になるということがわかるとうれしいです。 | | パブリックコメント制度とは、個人では無く、公の場で公の意見として広く募集し、ご意見を頂いているところでありますので、意見書には個別回答はしないことを明記しております。  なお、頂いたご意見への回答については、市役所本庁舎１階市民ロビー、各支所、市民会館、総合福祉センター、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、登別温泉郵便局、保健福祉部こども家庭グループに備え付けるほか、市公式ウェブサイトで公表しております。  お手数をおかけしますが、そちらでご確認くださいますようお願いします。 |